

テーマ	中間試験（I）対策：2 級受験者用
-----	-------------------

1. K4 工場の次の資料に基づき、当月の仕掛品勘定および売上原価勘定の記入を完成しなさい。なお、月初仕掛品は製造指図書No.1 で、¥455,000 であった。No.1、2 は当月完成し、No.1 は顧客に引渡し済みである。

〔資料〕

(1) 材料

材料の消費額は、予定価格を用いて計上した。予定価格は@¥350 とした。なお、実際消費額は、先入先出法によって計算している。

月初棚卸高 500kg (@¥300)

当月消費高 2,700kg

内訳 直接材料：2,000kg (No.1：700kg、No.2：1,000kg、No.3：300kg)

間接材料：700kg

当月購入高 2,600kg (@¥400)

月末棚卸高 300kg

棚卸減耗 100kg ※通常発生する程度

(2) 賃金

賃金の消費額は、予定賃率を用いて計上した。予定賃率は@¥1,000 とした。

月初未払高 ¥600,000

当月支払高 ¥4,275,000

月末未払高 ¥750,000

作業時間 4,500 時間

内訳 直接工直接作業時間：3,000 時間

(No.1：1,000 時間、No.2：1,500 時間、No.3：500 時間)

間接作業時間：1,500 時間

(3) 外注加工費

月初未払高 ¥450,000

当月支払高 ¥2,500,000

月末未払高 ¥700,000

当月消費高 ¥2,750,000

内訳 No.1：¥600,000、No.2：¥1,250,000、No.3：¥900,000

(4) 減価償却費

当月 ¥320,000

(5) 製造間接費

製造間接費は、各製品の直接工直接作業時間を基準に各製造指図書に予定配賦した。なお、当月の製造間接費は、¥2,100,000 と見積もられている。

テーマ	中間試験（I）対策：2 級受験者用
-----	-------------------

仕 掛 品

月初有高 ()	当月完成高 ()
当月製造費用：	月末有高 ()
直接材料費 ()	/
直接労務費 ()	
直接経費 ()	
製造間接費 ()	
計 ()	
()	()

売 上 原 価

製品 ()	貸率差異 ()
材料消費価格差異 ()	損益 ()
製造間接費配賦差異 ()	/
()	
()	()

テーマ	中間試験（I）対策：2 級受験者用
-----	-------------------

2. 次の原価データに基づいて、補助部門費配賦表各部門費を計算しなさい。

〔原価データ〕

(1) 各部門間の用役の授受割合

		合計	切削部門	組立部門	動力部門	修繕部門	工場事務部門
部 門 費		¥800,000	¥272,000	¥207,000	¥160,000	¥81,000	¥80,000
配 賦 基 準	修 繕 部 門	20 人	4 人	6 人	10 人	—	—
	動 力 部 門	140h	70h	42h	—	28h	—
	工 場 事 務 部 門	2,600h	1,092h	728h	520h	260h	—

補助部門費配賦表（直接配賦法）

部 門 費	合計	製造部門		補助部門		
		切削部門	組立部門	動力部門	修繕部門	工場事務部門

補助部門費配賦表（相互配賦法）

費 目	合 計	製 造 部 門		補 助 部 門		
		切 削 部 門	組 立 部 門	動 力 部 門	修 繕 部 門	工 場 事 務 部 門
部 門 費						
第 1 次 配 賦						
第 2 次 配 賦						